

多宇宙と輪廻転生 ——人間原理のパラドクス

まえがき

序章 この世に生まれることの難しさ / 輪廻の必然性

- 1 「私」という不合理
- 2 純粋個体と純粋自我
- 3 繰り返す「私」
- 4 重なり流れる「私」

I. 超能力と超難問

1章 語用論的独立性 ……………仮説と証拠の、正しい関係

- 1 〈手品〉と〈この手品〉
- 2 〈予言〉と〈首輪の予言〉
- 3 仮説確証のための必要十分条件
- 4 〈全体的証拠の同定〉と〈語用論的独立性〉

2章 意識の超難問 ……………擬似問題から純問題へ

「私はなぜ他の誰でもなく、三浦俊彦なのか」の誤謬

- 1 意識の「超難問」?
- 2 本物の問題へ——機会コスト、ナルシシズム、そしてカオス
- 3 ファインチューニングの謎

II. 多宇宙と多精子

3章 強い人間原理 ……………多宇宙説がすべてを解く?

- 1 ファインチューニングをいかに説明するか
- 2 多宇宙は〈この宇宙〉を説明しているか?
- 3 逆ギャンブラーの誤謬?

4章 指示の因果説 ……………「私」の誕生 どこに確率が作用するのか

- 1 多宇宙、多惑星、多生態系
- 2 指示の因果説
- 3 多宇宙と多精子
- 4 宇宙の全体論

III. 文明の終末

5章 事前確率と事後確率 ……………「論理で終末を予測」できる時代 その1

- 1 「終末論法」への反論
- 2 仮説とデータの依存関係
- 3 終末論法ふたたび、そして再反論
- 4 終末論法みたび、そして再々反論

6章 終末論法の構成的ジレンマ ……………「論理で終末を予測」できる時代 その2

- 1 地球人であることは「私」の本質か？
- 2 地球人であることは〈全体的証拠〉の一部か？
- 3 自己言及的反論
- 4 準拠集団の恣意性？

IV. 皆既日食の原理

7章 強い観測選択効果 ……………「論理で終末を予測」できる時代 その3

- 1 準拠集団の制限は正当か
- 2 あなたはなぜ、人間の平均よりずっと知能が高いのか？
- 3 ウルトラファインチューニング
- 4 皆既日食の原理

8章 SSSA ……………皆既日食が本当に意味すること

- 1 ウルトラファインチューニングへの諸説明
- 2 ファインチューニングは神を反証する？
- 3 「強い観測選択効果」と「強いSSA」

V. 眠り姫問題

9章 一人称的確率問題 ……………眠りの森の美女

- 1 一見単純な確率問題だが……？
- 2 明晰なあなたと茫漠たるあなた
- 3 仮説の自己確証

10章 極端な眠り姫問題 ……………安眠のための徹底考察

- 1 傲慢な思弁、無謀な賭け
- 2 コインはいつ投げられるのか
- 3 主観的にフェアなコイン
- 4 繰り返し実験再解釈、そして終末論法

VI. 輪廻転生

11章 霊体、ゾンビ、そして転生 …………… 「同一人物」とは何か

- 1 グルジエフの原理
- 2 魂仮説とゾンビ仮説
- 3 有意義な概念的相違
- 4 輪廻転生観の論理

12章 いのちと解脱 …………… 輪廻する倫理

- 1 生まれそこねた命と「二つの常識」
- 2 未来世代と過去断罪
- 3 自殺肯定論
- 4 解脱の倫理

終章 輪廻か多宇宙か

- 1 輪廻転生観と様相实在論
- 2 輪廻転生観と多宇宙説

あとがき

参考文献

付論 「意識の超難問」の論理分析

- 1 一人称命題の3つの解釈
- 2 意識の「超難問」？
- 3 超難問の解消——誰もが「私」である場合（解釈 α ）
- 4 超難問の解消——ただ一人が「私」である場合（解釈 γ 、 β ）
 - (1) 因果的問いへの還元——解釈 γ
 - (2) 2項関係としての「私」——解釈 β
 - (3) 解釈 β ——代入による命題化
 - (4) 解釈 β ——量化による命題化
- 5 超難問と純粹自我は独立である